

指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)

1. 基本事項

施設名称	川崎市特別養護老人ホーム長沢壮寿の里	評価対象年度	平成25年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人川崎市社会福祉事業団 ・代表者名 理事長 長谷川 忠司 ・住所 川崎市高津区久地3-13-1	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	①特別養護老人ホーム事業(入所定員 53人) 在籍者数 47人(平成26年3月31日現在:入院等不在者を含む)																												
	<table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>16</td> <td>19</td> <td>0</td> <td>47</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	利用者数	2	0	10	16	19	0	47												
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																					
	利用者数	2	0	10	16	19	0	47																					
	②通所介護事業(通所定員 55人) (1)1単位(予防・パワリハ)2～3時間(定員 30人):年間延べ利用者数6,382人:定員に対する稼働率69.3%																												
	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>559</td> <td>583</td> <td>567</td> <td>599</td> <td>563</td> <td>517</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>556</td> <td>516</td> <td>466</td> <td>452</td> <td>457</td> <td>547</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	559	583	567	599	563	517		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	556	516	466	452	457	547
		4月	5月	6月	7月	8月	9月																						
	延べ利用者数	559	583	567	599	563	517																						
		10月	11月	12月	1月	2月	3月																						
	延べ利用者数	556	516	466	452	457	547																						
(2)2単位(予防・パワリハ)2～3時間(定員 15人):年間延べ利用者数1,360人:定員に対する稼働率35.6%																													
<table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>124</td> <td>114</td> <td>132</td> <td>138</td> <td>128</td> <td>114</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>133</td> <td>117</td> <td>107</td> <td>87</td> <td>78</td> <td>88</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	124	114	132	138	128	114		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	133	117	107	87	78	88	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																							
延べ利用者数	124	114	132	138	128	114																							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																							
延べ利用者数	133	117	107	87	78	88																							
(3)3単位(予防・パワリハ)2～3時間(定員 10人):年間延べ利用者数309人:定員に対する稼働率48.3%																													
<table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>28</td> <td>31</td> <td>21</td> <td>23</td> <td>21</td> <td>23</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>28</td> <td>24</td> <td>20</td> <td>39</td> <td>21</td> <td>30</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	28	31	21	23	21	23		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	28	24	20	39	21	30	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																							
延べ利用者数	28	31	21	23	21	23																							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																							
延べ利用者数	28	24	20	39	21	30																							
③短期入所事業(通所定員 12人) 年間延べ利用者数 4,054人:定員に対する稼働率 92.6%																													
<table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>372</td> <td>357</td> <td>347</td> <td>362</td> <td>379</td> <td>322</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>364</td> <td>362</td> <td>315</td> <td>294</td> <td>278</td> <td>302</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	372	357	347	362	379	322		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	364	362	315	294	278	302	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																							
延べ利用者数	372	357	347	362	379	322																							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																							
延べ利用者数	364	362	315	294	278	302																							
④居宅介護支援事業 給付管理者数(平成26年3月分)																													
<table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>31</td> <td>34</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>85</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	31	34	8	10	2	0	85													
介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																						
管理者数	31	34	8	10	2	0	85																						

収支実績	①特別養護老人ホーム事業 (収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>176,743,245</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>18,026,770</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>26,976,959</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>221,746,974</td> </tr> </table>	介護料収入	176,743,245	利用者等利用料収入	18,026,770	その他の事業収入	26,976,959	合計	221,746,974	(支出)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>145,678,112</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>37,129,782</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>40,861,711</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>223,669,605</td> </tr> </table>	人件費	145,678,112	事業費	37,129,782	事務費	40,861,711	合計	223,669,605
	介護料収入	176,743,245																		
	利用者等利用料収入	18,026,770																		
	その他の事業収入	26,976,959																		
	合計	221,746,974																		
	人件費	145,678,112																		
	事業費	37,129,782																		
	事務費	40,861,711																		
	合計	223,669,605																		
				(収支差額)	▲ 1,922,631															
	②通所介護事業 (収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>61,956,077</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>3,943,200</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>5,984,752</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>71,884,029</td> </tr> </table>	介護料収入	61,956,077	利用者等利用料収入	3,943,200	その他の事業収入	5,984,752	合計	71,884,029	(支出)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>49,906,299</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>8,206,801</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>17,884,668</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>75,997,768</td> </tr> </table>	人件費	49,906,299	事業費	8,206,801	事務費	17,884,668	合計	75,997,768
	介護料収入	61,956,077																		
	利用者等利用料収入	3,943,200																		
	その他の事業収入	5,984,752																		
	合計	71,884,029																		
	人件費	49,906,299																		
事業費	8,206,801																			
事務費	17,884,668																			
合計	75,997,768																			
			(収支差額)	▲ 4,113,739																
③短期入所事業 (収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>40,202,799</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>5,144,270</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>5,700</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>45,352,769</td> </tr> </table>	介護料収入	40,202,799	利用者等利用料収入	5,144,270	その他の事業収入	5,700	合計	45,352,769	(支出)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>24,666,428</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>8,130,329</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>12,556,012</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>45,352,769</td> </tr> </table>	人件費	24,666,428	事業費	8,130,329	事務費	12,556,012	合計	45,352,769	
介護料収入	40,202,799																			
利用者等利用料収入	5,144,270																			
その他の事業収入	5,700																			
合計	45,352,769																			
人件費	24,666,428																			
事業費	8,130,329																			
事務費	12,556,012																			
合計	45,352,769																			
			(収支差額)	0																
④居宅介護支援事業 (収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>16,741,058</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>1,498,991</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18,240,049</td> </tr> </table>	介護料収入	16,741,058	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	1,498,991	合計	18,240,049	(支出)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>17,480,004</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>824,211</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18,304,215</td> </tr> </table>	人件費	17,480,004	事業費	0	事務費	824,211	合計	18,304,215	
介護料収入	16,741,058																			
利用者等利用料収入	0																			
その他の事業収入	1,498,991																			
合計	18,240,049																			
人件費	17,480,004																			
事業費	0																			
事務費	824,211																			
合計	18,304,215																			
			(収支差額)	▲ 64,166																
(収入)	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>295,643,179</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>27,114,240</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>34,466,402</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>357,223,821</td> </tr> </table>	介護料収入	295,643,179	利用者等利用料収入	27,114,240	その他の事業収入	34,466,402	合計	357,223,821	(支出)	<table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>237,730,843</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>53,466,912</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>72,126,602</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>363,324,357</td> </tr> </table>	人件費	237,730,843	事業費	53,466,912	事務費	72,126,602	合計	363,324,357	
介護料収入	295,643,179																			
利用者等利用料収入	27,114,240																			
その他の事業収入	34,466,402																			
合計	357,223,821																			
人件費	237,730,843																			
事業費	53,466,912																			
事務費	72,126,602																			
合計	363,324,357																			
			(収支差額)	▲ 6,100,536																

サービス向上の取組	<p>要介護度の重い人の受入や、鼻腔吸引の事業登録、川崎市の二次予防事業であるパワーリハビリテーション事業（運動器機能向上事業）の受託を行っており、広範囲に向けてサービス向上に努めている。</p> <p>また、サービスの利用促進に向けた取組についても、地域包括支援センターにおける写真を使用した広報誌を発行して業務紹介、職員が居宅介護支援センター会議等に出席してサービス内容を報告、また、事業所パンフレットの内容を更新して、ケアマネ事業所や見学者に渡しており、積極的に取組んでいると言える。</p> <p>利用者満足度調査により利用者のニーズを把握し、通所介護事業において、通常の6種類のマシン以外にエアロバイクと足踏みマシンを取り入れてプログラムの拡充を行った結果、足に筋力がつき坂道の歩行が楽になったとの感想を受けており、業務改善の効果が表れていると言える。</p>
-----------	---

### 3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流（行事の開催やボランティアの受入等）を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	4	8
		感染症への対策は適切に行われているか			
<p>（評価の理由）</p> <p>通所介護事業において、午後にはサービスを提供する単位の稼働日を増やして、午後の時間帯にいたいという利用者のニーズに応えている。また、定期的な利用者に対しては、ご家族や関係機関から事前に詳細な情報を聞き取り、在宅生活に近いサービス実施ができるように努めており、きめ細かなサービス提供が行われている。</p> <p>情報提供・発信について、施設内で実施する行事のお知らせの掲示や、外部で行う講演会のポスターの掲示を行っている。また、第三者評価を受けた結果を、「かながわ福祉サービス第三者評価推進機構」や「事業団ホームページ」に掲載するとともに、家族役員会にて報告し、施設内でも閲覧できるよう報告書を設置しており、積極的な取組が認められる。</p> <p>地域交流について、担当する地域を生活圏に近い地域ごとに4つに分け、各地域で地域包括ケア連絡会議を開催している。また、各会議における共通した課題に係る検討・意見交換を行うため、全体会議を主宰して、地域住民、医療機関、市役所等の関係者を招き、医療と介護の連携の在り方について意見交換を行っている。</p> <p>さらに、施設の直接的な交流についても、ボランティアの年間2,149名受入れや、介護福祉士・社会福祉士・教員免許取得のための実習生や介護現場体験等希望者を延べ182名受入れており、積極的な取組が認められる。</p>					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	4	4	
	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
<p>（評価の理由）</p> <p>支出額の中で大きな割合を占める光熱水費について、毎月支出した金額を掲示することにより「見える化」を図って、職員の節減意識を醸成している。また、消耗品について余分な在庫をかかえないよう発注するといった対応を行っている。</p> <p>金銭管理について、施設事業の経理担当者や利用者の預り金に係る担当を分けており、混同しないよう適切に管理している。</p> <p>会計手続について、資金引出にあたって会計責任者（施設長）の承認を必須とする体制になっていること、また金庫内に保有する現金を毎月初めに会計責任者立会いの下で実査していることから、充分な対応ができています。</p>					
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
	利用者の意見・要望への対応	業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか	10	3	6
利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか					
意見・要望の収集方法は適切だったか（十分な意見・要望を集めることができたか）					
<p>（評価の理由）</p> <p>要介護4及び5の利用者を積極的に受け入れており、特別養護老人ホームの重度化に沿った運営が行われている。</p> <p>川崎市の二次予防事業として、パワーリハビリテーション事業（運動器機能向上事業）を受託している。また、同事業において、3か月の期間が終了した利用者を対象としたフォローアップ事業を実施している。</p> <p>サービスの利用促進に向けた取組については、地域包括支援センターにおける写真を使用した広報誌を発行して業務紹介を行い、職員が居宅介護支援センター会議等に出席してサービス内容を報告し、事業所パンフレットの内容を更新してケアマネ事業所や見学者に渡すなど、積極的な取組が認められる。</p> <p>サービス向上のための取組として、事業所としても鼻腔吸引の事業登録を行い、喀痰吸引ができる資格を取得するための研修に職員を派遣するなど、利用者支援体制の充実を図っている。</p> <p>利用者のニーズ把握するために実施している利用者満足度調査について、利用者及び家族の意向が確認できるように、様式を毎年見直している（平成25年度は、要望に基づき、回答方法を記述式ではなく選択式に変更した）。また、同調査の結果に基づき、通所介護事業において、通常の6種類のマシン以外にエアロバイクと足踏みマシンを取り入れてプログラムの拡充を図った結果、足に筋力がつき坂道の歩行が楽になったとの感想を受けており、業務改善の効果が表れていると言える。</p> <p>利用者からの苦情への対応について、規則や対応フローを独自に設け、職員の新規採用時・異動時に研修の機会を設けて、それらの理解を徹底させている。</p>					

組織管理体制制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	4	4	
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか				
	担当者のスキルアップ	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか	10	5	10	
		業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか				
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4	
		事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か				
	コンプライアンス	実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。	5	4	4	
		法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか				
	(評価の理由)					
	要介護4及び5の利用者を中心的に受け入れたことにより、介護体制の見直しが急務となったため、職員配置とシフト体制について見直しを行い、重介護への対応と業務の偏りの調整をしており、人員配置への配慮を適切に行っている。					
再委託先との連絡調整については、高齢社会福祉総合センター(併設施設)及び委託業者と共に、3者が参加する庁舎管理会議を年2回開催し、施設の計画的な修繕及び維持管理について確認している。						
担当者のスキルアップについては、積極的に資格取得に取り組んでおり、介護福祉士に3名合格、認定特定行為業務従事者認定証1名取得(口腔内・鼻腔内喀痰吸引・胃ろう又は腸ろうによる経管栄養)という実績を残している。						
また、取組の外部発信として、法人主催研究会において「地域包括ケア体制の構築に向けて」のテーマで、川崎市老人福祉施設研究発表会においては「人財育成」のテーマで発表を行い、また、かながわ高齢者福祉研究大会介護技術発表「認知症ケア」の部門にエントリーして優秀賞を受賞しており、特筆すべき活動と言える。						
人材育成については、新人、中堅、ベテランがそれぞれ成長していけるように、正規職員及び契約職員を3チームに分け、日々の介護業務以外に日常ケアの見直し、環境整備、物品管理、外出やリハビリ、行事企画などの活動を行っている。						
事故・災害に対する安全管理体制については、介護場面を想定して行う危険予知訓練の研修、地域自治会等と合同で行う年2回の防災訓練を行っている。実際に起きた事故に対しては、ヒヤリハットも含めて記録を行い、「職員側の原因」「利用者側の原因」「環境・ハード面の原因」「なぜその事故が発生したのか」「その原因を根絶するにはどうすればいいか」という5つの視点から検討を行って、再発防止に取り組んでいる。						
個人情報保護については、職員の新規採用時及び異動時に個人情報の保護と守秘義務について研修を行い、施設内にあるパソコンに関してウイルス対策の徹底を図り、新規採用時及び契約職員の更新時に個人情報保護に係る誓約書の提出を要求しており、十分な対策が取れていると言える。						
適正な施設管理		安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	3	6	
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。				
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか				
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか				
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか				
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか				
(評価の理由)						
施設全体の保守管理は合築施設である、高齢社会福祉総合センターの指定管理者が行っているが、当該施設の部分については必要な修繕や報告等を行っている。施設内の備品・消耗品に係る対応については、特養・デイサービスそれぞれに環境整備担当と消耗品管理担当を設置し、定期的に在庫確認や補充等を行っている。また、設備・備品の整備については、総合管理委託業者と連携をとりながら異常の早期発見に努めている。						

#### 4. 総合評価

評価点合計	77	評価ランク	B
-------	----	-------	---

#### 5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

人材育成・取組の外部発信について活発に取り組んでおり、法人主催研究会において「地域包括ケア体制の構築に向けて」のテーマで、川崎市老人福祉施設研究発表会においては「人財育成」のテーマで発表を行い、また、かながわ高齢者福祉研究大会介護技術発表「認知症ケア」の部門にエントリーして優秀賞を受賞しており、特筆すべき活動と言える。

また、担当する地域を生活圏に近い地域ごとに4つに分け、各地域で地域包括ケア連絡会議を開催しており、地域包括ケアシステム構築に向けた取組についても意欲的に活動している。

#### 6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

指導事項等なし。